



はばたき TEA TIME



長い夏休みに入る前に七小の先生たちが意識している声掛けを紹介します。ご自宅でもできますのでぜひ取り組んでみてください。

ユニバーサルデザイン（UD）な声かけ

ユニバーサルデザインとは・・・

年齢や障がいの有無などに関わらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること。

声かけにもユニバーサルデザインがあります。指示が入りやすくなる効果があるので、ぜひ使ってみてください。

具体的な指示

💡 目的や終点、量や回数を明確に伝えましょう！

例1 × 廊下は走りません。
→ ○ けがをしないように歩きましょう。
（「走らない。」では、何をしてよいのか分かりません。何をするのかを伝えましょう。）

例2 × 部屋をきれいにしておいて
→ ○ 机の上の宿題をランドセルにしまって、本をもとの場所に戻して。
（「きれいにする」という抽象的な指示ではなく、具体的な指示が効果的です。）



聞きやすい工夫

💡 1文1動作、前置きしてから話す！

例1 × テストが終わったら、裏返して、本読みをしてもいいです。
→ ○ 1、テストをします。2、裏返します。3、本読みをします。

例2 × 今日は、～があって、～もあります。
→ ○ これから、2つ話をします。1つ目は、～です。2つ目は～です。



肯定的な言葉かけ

💡 伝わる言葉で話そう！否定は脳が受け入れない。

例1 × 片付けできないなら、おでかけできないよ。
→ ○ 急いで片付けして、おでかけして楽しいことしよう！
（「～できなから～しない。」から「～できたら、～しよう。」に変換しましょう。）

